



あなたにもできること
気づく・見守る・つなぐ

9月10日～16日は自殺予防週間です

日本では、平成10年 以来、年間3万人以上、交通事故による死亡者の約5倍の人が、自殺で亡くなる状況が続いており、重大な社会問題となつています。また、上益城地域の自殺率は、国・県平均に比べ高い状況にあります。

自殺の背景は、健康や家族問題だけでなく、社会的要因が複雑に関係しています。一人一人の命を守るためには、お互いが自殺のサインに「気づき」「見守り」、そして必要に応じて専門家へ「つなぐ」ことが大切です。

受講してみませんか？

「自殺予防ゲートキーパー」養成研修会

「ゲートキーパー」とは、地域や保健・医療・福祉・労働・教育などさまざまなところで、自殺のサインに気づき、見守り、専門の相談機関につなぐ役割が期待される人たちです。

日時 10月2日(火)

午前9時30分～午後4時30分

場所 役場3階大会議室

内容

講義とグループワーク

・自殺の基礎知識、自殺のきっかけ、サインを考える

演習

・聴き方の基本、自殺の危機にある人への初期介入のあり方
・専門機関へのつなぎ、自殺の危機にある人に出会った人のケアなど

講師

県精神保健福祉センター職員

申込期限 9月14日(金)まで

募集定員 先着15人

申込先

役場健康づくり推進課健康増進係

400ml

献血にご協力を



減少傾向にある 若年層の献血者数

平成23年度の全国平均の献血率は4.2%、熊本県の献血率は4.5%と全国10位で、使用量は全国7位と、例年になく下がっています。献血者の中心は30代、40代で、若年層の献血者数は人口や機会の減少で減っており、課題になっています。

血液には有効期限があり、不足は日々の献血で確保されています。

町で行う本年度の献血目標数は、694人(企業・団体も含め)です。昨年度は、664人の献血で達成率が94%と初めて100%を下回りました。毎年、住民の皆さん、企業・団体の皆さんのご協力で、献血を行っています。今年も400ml献血を予定していますので、ご協力よろしくお願ひします。

献血された人には、血液検査もありますので、健康管理にお役立てください。

期 日	場 所	受付時間
10月1日(月)	旧J A飯野事業所前	午前9時～11時30分 午後0時30分～4時 ※2日(火)は昼休みも実施
10月2日(火)	旧J A津森事業所倉庫前	
10月3日(水)	町公民館講堂	
10月4日(木)	旧J A福田事業所横	
10月5日(金)	徳や十兵衛・ステップ薬局・サラダ館駐車場(惣領)	

献血できる人

・18歳(男性は17歳)～69歳
・体重が50kg以上

※65歳以上の人は60～64歳の間に献血経験がある人に限る。

※10月～11月末に右表以外で400ml献血をされたら、管轄の嘱託員さんに献血カードを見せてください。各地区の献血者数として計上されます。